

ま ち の 話 題

豊岡

カニも魚も おいしいな

但馬で獲れた魚は がつせえうめえでえ



▲おいしいカニに、子どもたちも大喜び

11月2日、魚食普及啓発イベント（但馬地区漁協青壮年部・女性部連合会主催）が、コウノトリ本舗前（祥雲寺）で開催されました。当日は、ベニズワイガニの無料試食（約2、000人分）があり、開園記念特別公開中の県立コウノトリの郷公園に訪れた人たちは、思わぬごちそうに大喜びでした。他にも、津居山港で水揚げされた赤カレイやニギスの団子汁、イカ飯の販売もあり、地元のおいしい海の幸を広くPRできました。

これからの季節は、ハタハタやカレイもおいしくなります。新鮮な海の幸が食べられる所に暮らす幸せを再認識する催しでした。

城崎

城崎文芸館「紅葉の宴」

さまざまなおもてなしが楽しめる

酔いしれて…

10月29日、「紅葉の宴」秋に酔う語りべ「ライブ」が、城崎文芸館で開催されました。

当日は、豊岡出身で木屋町小路（城崎町湯島）に「炭アート」店を出店している但馬梵彩さんが所属する「オールドクロウズ」によるライブパフォーマンスで幕を開けました。その後、地元有志で結成した和太鼓ユニットによる「城崎湯けむり太鼓」や、市外から招待された津軽三味線奏者などによるライブが披露され、市民や観光客などによるライブが調べにしばし時を忘れて酔いしれていました。

また、玄関前では、城崎温泉観光協会が露店を出し、イベントを盛り上げていました。



▲オールドクロウズの歌と演奏に聞き入る来館者たち

竹野

木の実は枝も 炭の芸術に

柿人づくり教室



▲上手に焼き上がった炭を見せ、きれいに飾りつける参加者

11月9日、柿人（きこり）の意づくり教室「炭づくり体験」竹野南里山の会主催）が、竹野南森林公園で開催され、20人が参加しました。参加者は、公園内で炭の材料となる松ぼっくりや椿の実、栗のイガなどを採り、スチールの空き缶に詰めて焼きました。焼き上がった炭を竹筒に入れると素敵な装飾品の完成です。また、炭焼き場では、三日三晩焼いてできた炭を、釜から出す作業を体験しました。

昼食は、すくも（もみから）で炊いたご飯、地元素材の汁、猪の焼肉で、木下功子さん（日高町水上）は、「前回に続いて参加しました。スタッフの温かさ魅力です」と話していました。

まちの情報などがありましたら、秘書広報課広報広聴係まで連絡ください。

日高

ちびっこカーニバル

子どもたちの

笑顔がいっぱい

10月26日、第20回ちびっこカーニバルが日高農村環境改善センター周辺で、地元の協力を得て開催されました。

当日は、約700人の親子が、電流イライラ棒やニジマス釣り、フリーマーケット、ミニ列車の試乗コーナーなどの楽しいイベントに参加し、子どもたちは笑顔いっぱいになっていました。

少し寒かったこともあり、「つきたてもち」のふるまいコーナーではペタンペタンともちつきが始まると、多くの参加者たちが列をつくり、アツアツのもちをおいしそうに食べていました。



▲電流イライラ棒に挑戦する子ども。うまく抜けるかな

出石

絵手紙教室

ミカン、ホオズキ、ポヨ… 思い思いの作品づくりに没頭

11月8日、小坂地区公民館で絵手紙教室を開催しました。

この教室は、10月から週1回開催しており、今回で4回目。講師の長谷川令子さん（日高町奈佐路）の指導のもと、生徒4人が小坂校区民文化祭に作品を出展するため、筆を走らせていました。

絵手紙は、ハガキや年賀状などに1枚1枚思いを込めて描かれ、柔らかく表現された絵と横に添えられた温かみのある言葉には、描く楽しさと受け取る喜びがあります。

皆さんも絵手紙を始めてみませんか。きっと素敵な世界が広がります。



▲表現方法などを中心に、講師の分かりやすい指導を受ける生徒たち

但東

ゆずりんコンサート

みんな一緒に両手を上げて

11月9日、「みんな輝け！中山 譲 ゆずりんコンサート」を但東市民センターホールで開催し、親子など約260人が参加しました。

中山 譲さんは、元小学校教員で、「ゆずりんたろう」のペンネームで作ったオリジナル曲は、子どもたちの心をとらえ、全国の小学校、幼稚園、保育園などで歌われています。コンサートでは、歌やリズム、手話を盛り込み、舞台と客席とが一緒になり、会場は笑い声に包まれていました。

参加した霜倉菜摘さん（資母小3年）は、「みんなと一緒に歌ったり踊ったりしたので楽しかったです」と笑顔で話していました。



▲舞台と客席とが一緒になり、歌い踊ったゆずりんコンサート